

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

ダイコク電機株式会社
2024年8月9日(金)

東証プライム・名証プレミア
証券コード 6430

**FY2025/3
1Q
Results**

1

**2025年3月期 第1四半期
実績**

連結損益計算書

- ・ 連結業績は好調であった前年同期を上回る増収増益

単位:百万円	2024/3期 第1四半期	2025/3期 第1四半期	前年同期比	増減率
売上高	15,965	18,600	+2,635	+16.5%
売上総利益	7,403	9,010	+1,606	+21.7%
販売費及び 一般管理費	2,566	3,426	+859	+33.5%
営業利益	4,837	5,583	+746	+15.4%
経常利益	4,855	5,605	+750	+15.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,369	3,883	+513	+15.3%

・ 主要セグメントである情報システム事業は好調だった前年同期を上回る増収

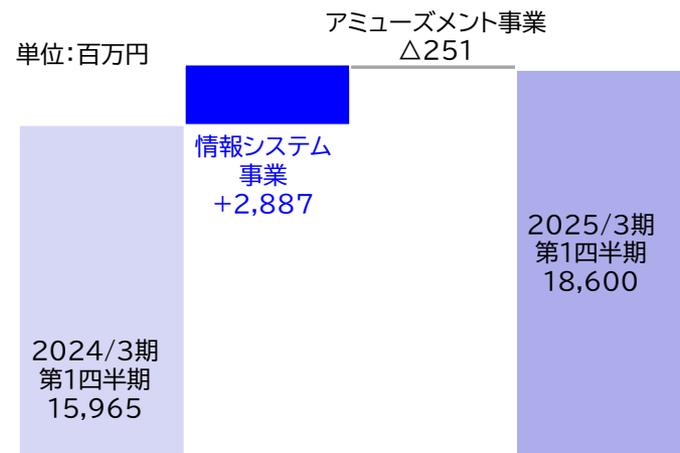
情報システム事業

売上高 **178億1百万円**

前年同期比 +28億87百万円

増収

+19.4%



※セグメント間取引を含む

パチンコホール向け製品等

売上高 **161億22百万円**

前年同期比 +28億46百万円



スマート遊技機導入に伴い、カードユニット「VEGASIA」情報公開端末の新製品「REVOLA II」、「DUALINA」の販売が好調、及び新紙幣流通に伴う改刷対応の需要増。

サービス

売上高 **16億79百万円**

前年同期比 +4億9百万円



「ClarisLink」、「Market-SIS」などMIRAIGATEサービスの加盟店舗が増加し前年同期を上回る。

・ アミューズメント事業の売上高は△23.9%の減収

アミューズメント事業

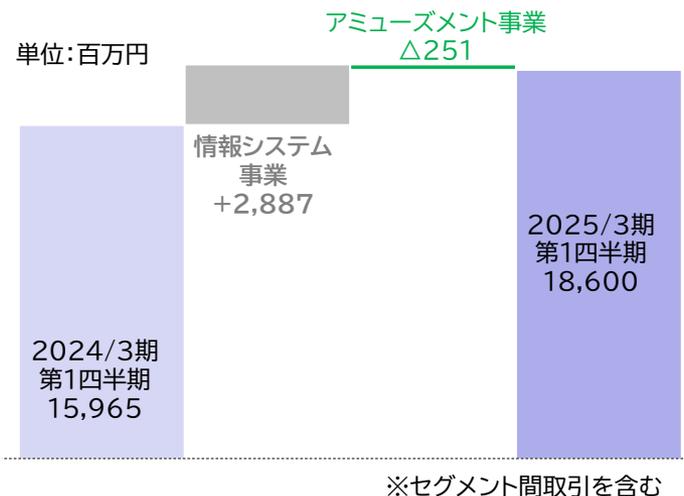
売上高 **8億円**

前年同期比△2億51百万円

減収

△23.9%

※セグメント間取引を含む



遊技機メーカー向け表示・制御ユニット等

売上高 **3億80百万円**

前年同期比 +75百万円



部品・その他

売上高 **4億18百万円**

前年同期比 △3億27百万円



パチンコ機種数、販売台数の減少と共に、当事業の見直し及び取捨選択により、売上は前年同期を下回り減収。

・ 情報システム事業は好調であった前年同期を上回る増益

情報システム事業

セグメント利益 **61億12百万円**

前年同期比 +8億6百万円

増益

+15.2%

スマート遊技機導入に伴う活発な設備投資需要により、関連製品の販売台数が好調に推移したことに加え、新紙幣流通による改刷対応の需要増に伴い前年同期より増益

アミューズメント事業

セグメント利益 **△2百万円**

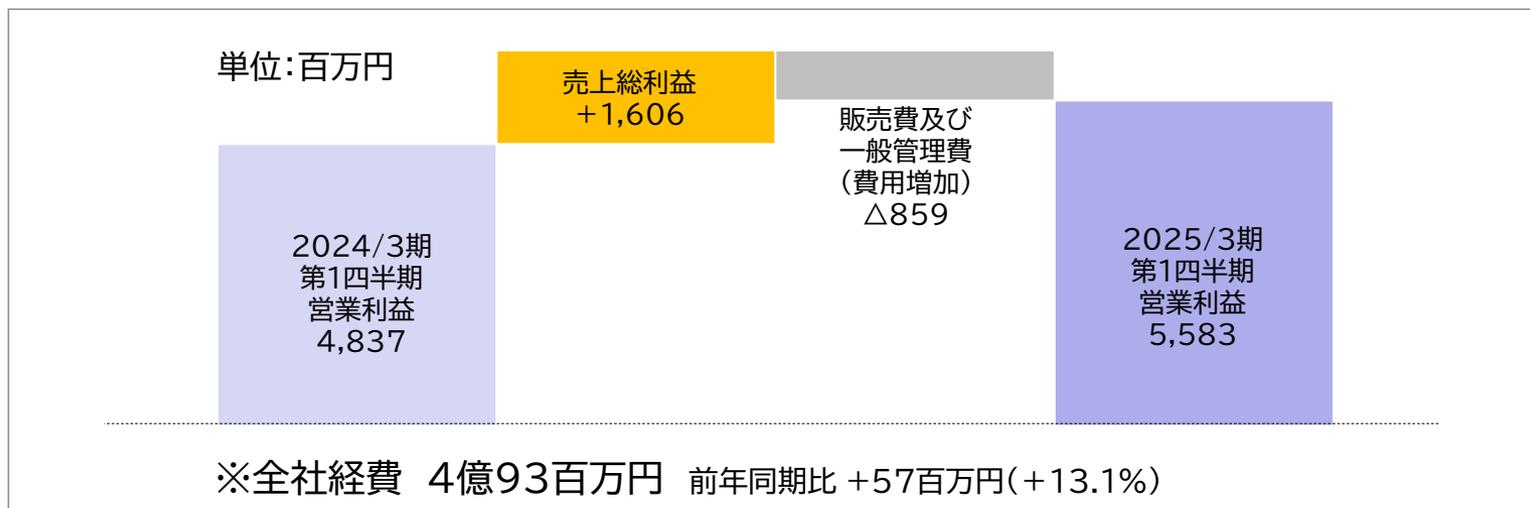
前年同期比+32百万円

増益

(前年同期はセグメント損失34百万円)

※セグメント間取引を含む

パチンコ機種数、販売台数の減少はあるが、当事業の見直し及び取捨選択により、前年同期より増益



単位:百万円	2024/3期	2025/3期 第1四半期	前期比
流動資産	43,955	43,077	△878
固定資産	15,326	16,281	+955
資産合計	59,281	59,358	+76
流動負債	17,668	15,194	△2,473
固定負債	893	1,040	+146
負債合計	18,561	16,234	△2,327
純資産合計	40,720	43,123	+2,403
負債純資産合計	59,281	59,358	+76
有利子負債	0	17	+17
自己資本比率	68.7%	72.6%	+3.9%

■資産

増加

前年度の所得の増加に伴う未払法人税等及び未払消費税等の見込み納付等により現金及び預金等は減少したが、業績が好調に推移したことによる営業債権の増加、及び新たに2社の子会社化による「のれん」計上により、固定資産が増加したため、連結会計年度末比76百万円増加

■負債

減少

法人税等の見込納付による未払法人税等及び消費税等の見込納付により、前連結会計年度末比23億27百万円減少

■純資産

増加

配当金の支払いがあったが親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比24億3百万円増加

■自己資本比率

増加

純資産の増加、負債の減少により、前連結会計年度末に比べ、3.9%増加

**FY2025/3
1Q
Results**

2

2025年3月期 見通し

※2024年5月23日公表の業績見込数値から変更ありません

2025年3月期 連結業績予想

- ・スマート遊技機向け設備販売や改刷対応により過去最高益となった前期同等
- ・下期以降の遊技機販売動向が未確定のため予想を据え置き

単位：百万円	2024/3期 通期	2025/3期 (予想)	前年同期比	増減率
売上高	53,861	55,000	+1,138	+2.1%
売上総利益	24,981	25,850	+868	+3.5%
販売費及び一般管理費	12,980	13,450	+469	+3.6%
営業利益	12,001	12,400	+398	+3.3%
経常利益	12,102	12,500	+397	+3.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,464	8,500	+35	+0.4%
研究開発費	1,580	1,300	△280	△17.7%
減価償却費	1,647	1,500	△147	△9.0%
設備投資	2,234	3,000	+766	+34.3%

※設備投資には、有形固定資産の他、無形固定資産への投資を含めて記載しております。

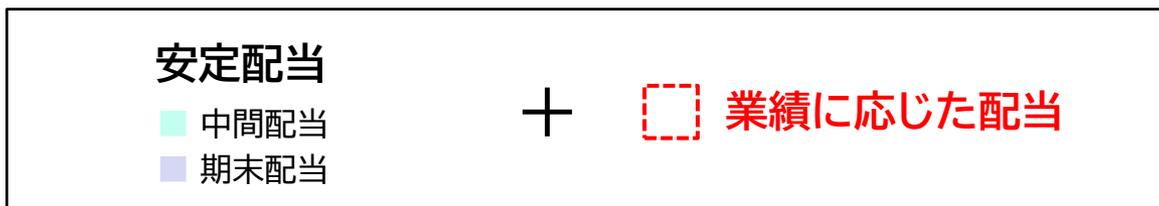
2025年3月期 セグメント別業績予想

- ・ 情報システム事業は、スマート遊技機向け設備販売や改刷対応により過去最高売上・利益となった前期同等
- ・ アミューズメント事業は、スマートパチスロの販売で増収増益

単位：百万円	2024/3期 通期	2025/3期 (予想)	前年同期比	増減率
情報システム事業	49,412	49,800	+387	+0.8%
アミューズメント事業	4,499	5,200	+700	+15.6%
セグメント売上高	53,911	55,000	+1,088	+2.0%
情報システム事業	14,603	14,500	△103	△0.7%
アミューズメント事業	△390	150	+540	-
セグメント利益	14,213	14,650	+436	+3.1%
全社経費	△2,218	△2,250	△31	△1.4%

※セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。通期予想のセグメント利益はセグメント間取引を考慮しておりません。

- ・ 事業環境や収益の状況、配当性向等を総合的に勘案しつつ、安定配当を行うことを基本方針とし、業績に応じた利益還元を実施
- ・ 2025年3月期は、足元の業績が堅調なため中間配当40円、期末配当80円、年間配当120円を予定



連結配当性向

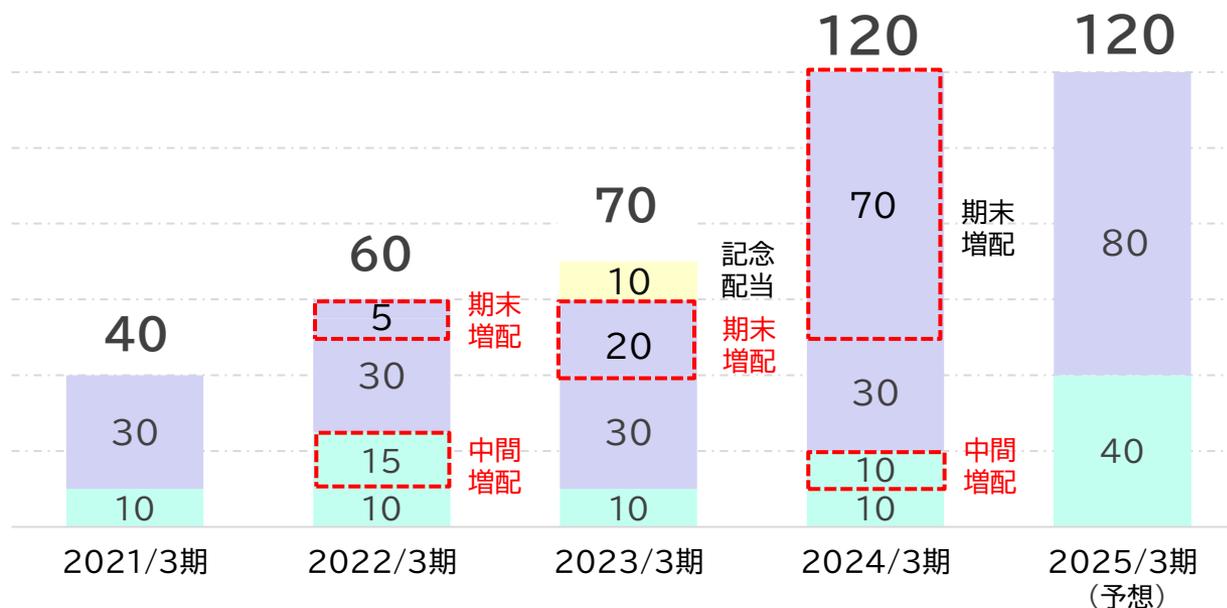
96.5%

72.2%

35.3%

21.0%

20.9%



**FY2025/3
1Q
Results**

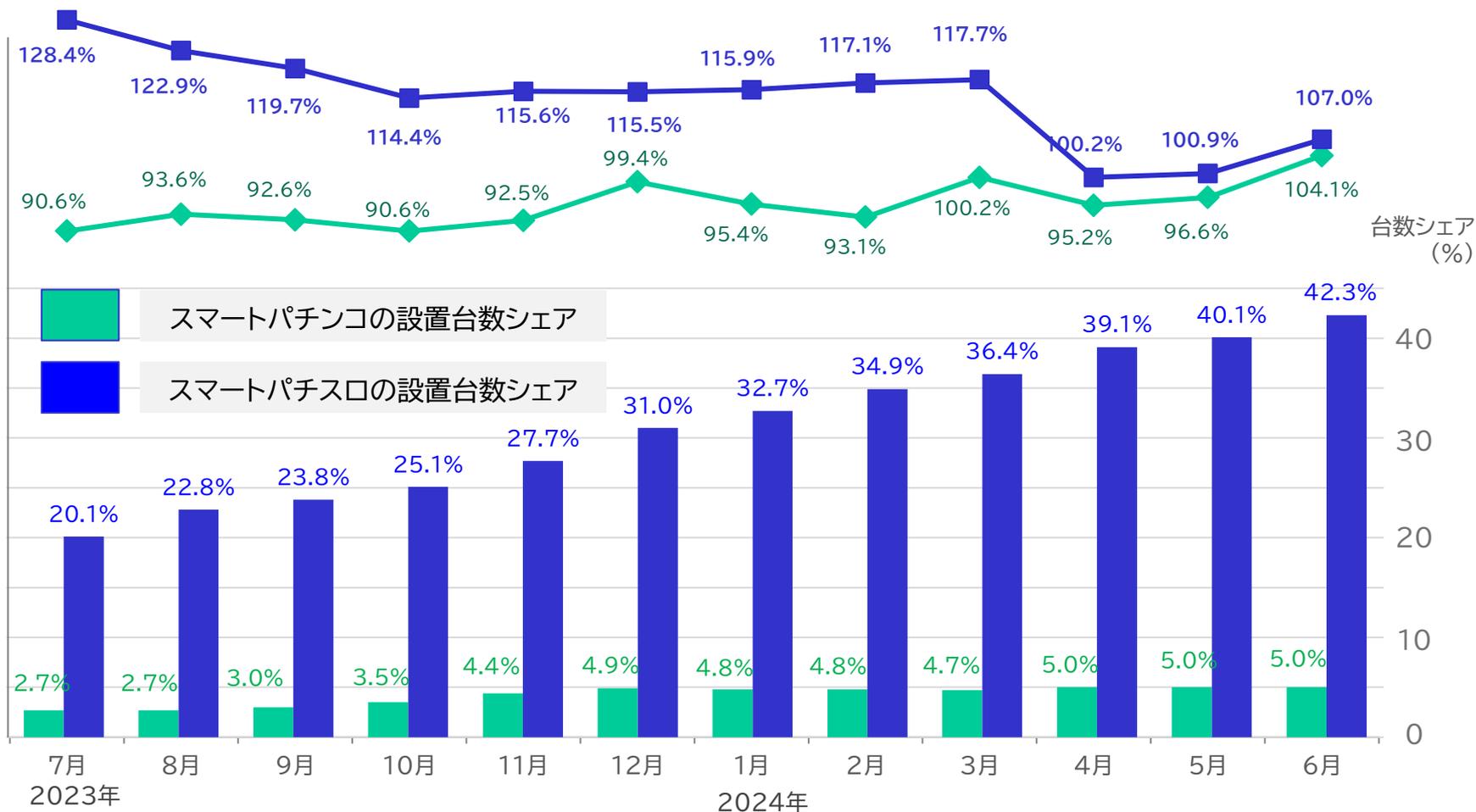
3

参考資料

稼動（アウト）・前年同月比の推移

・スマートパチスロの設置シェアは順調に推移

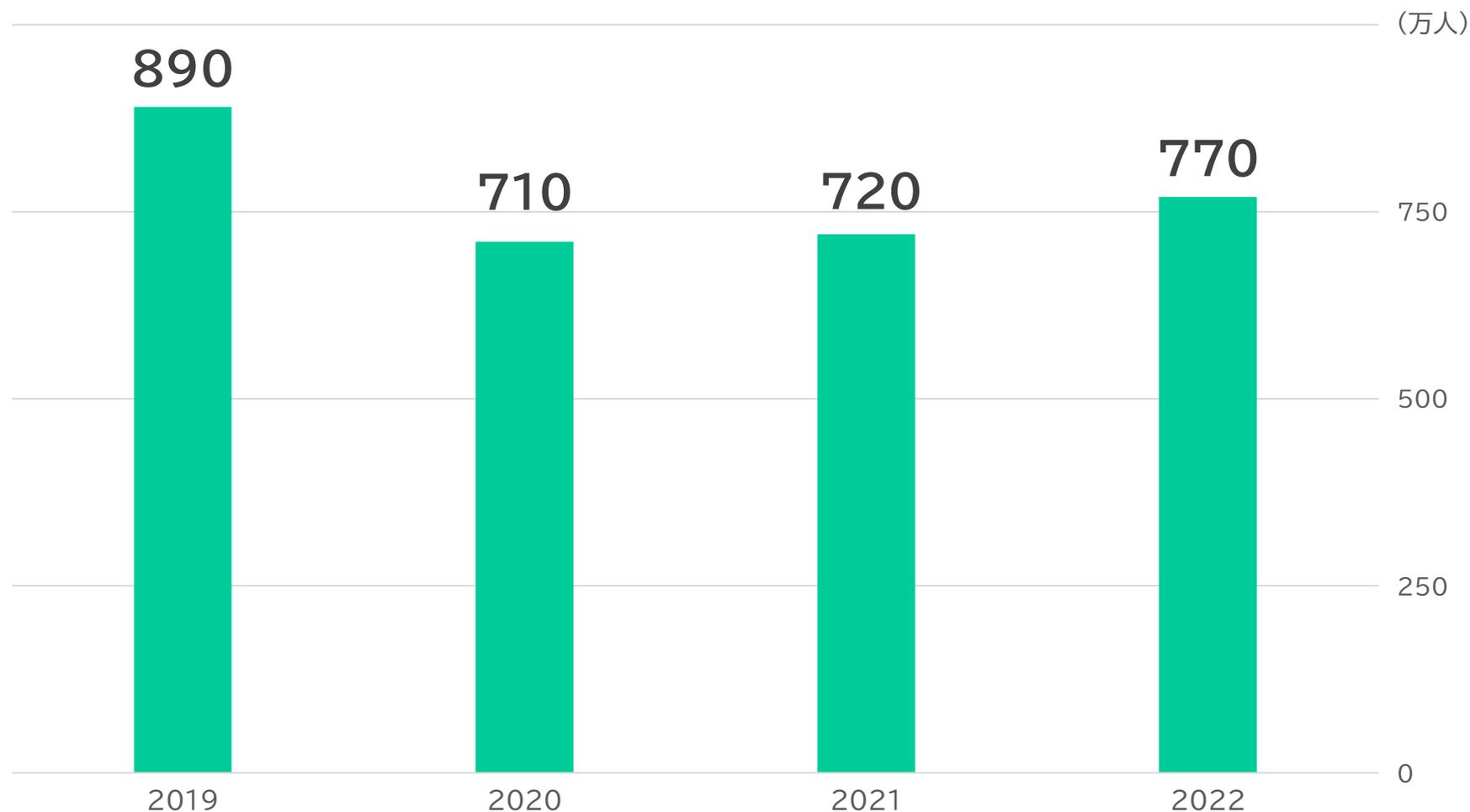
◆4円パチンコ ◆20円パチスロ（稼働率対前年比）



※DK-SISデータより

パチンコ参加人口

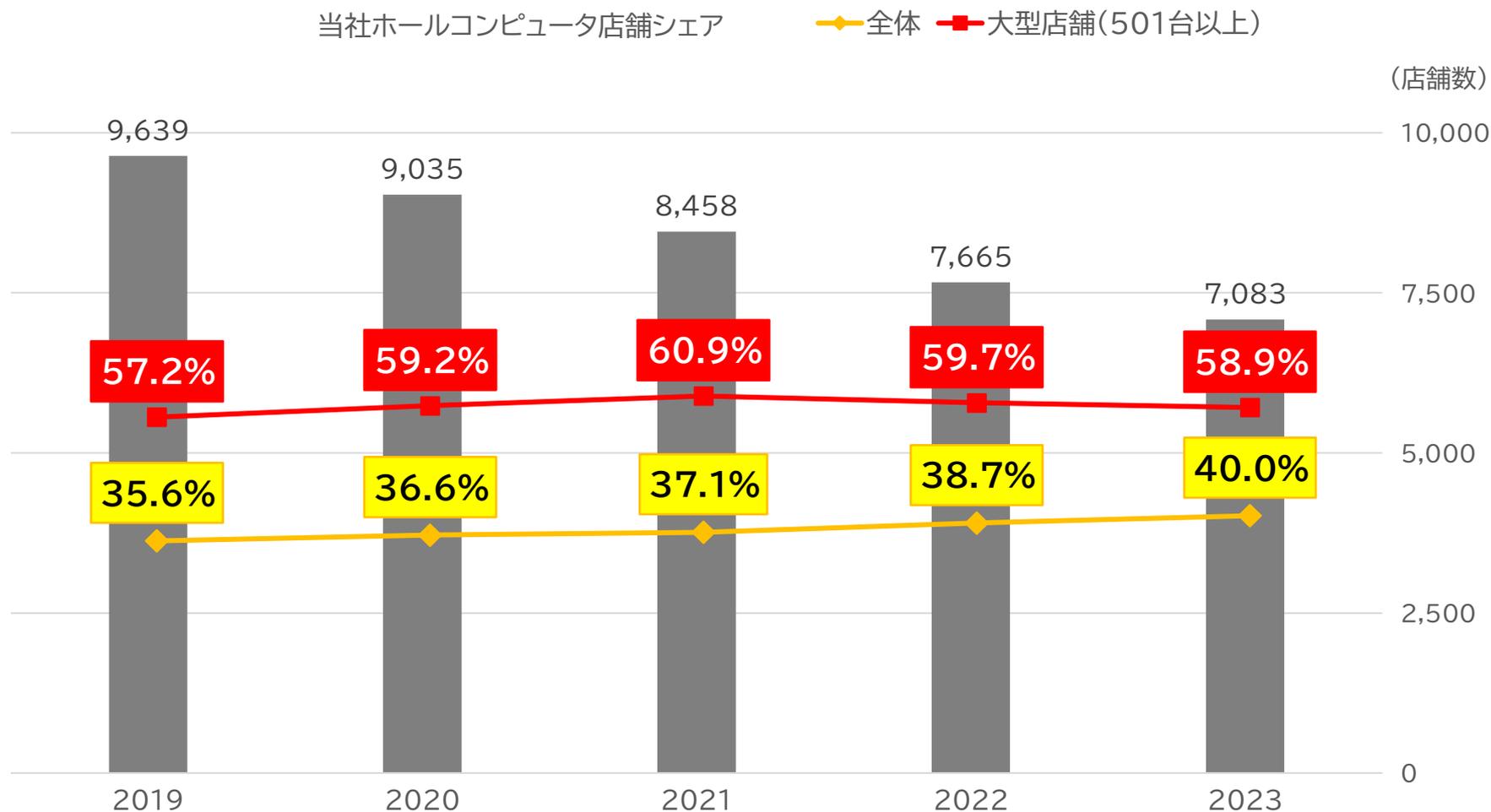
- ・ 2022年のパチンコ参加人口は770万人となり、2年連続の増加
- ・ コロナ前(2019年)の86.5%ではあるが、スマート遊技機の普及とともに更なる回復に期待



※日本生産性本部の「レジャー白書2023」より

パチンコ店舗数と当社ホールコンピュータ店舗シェア

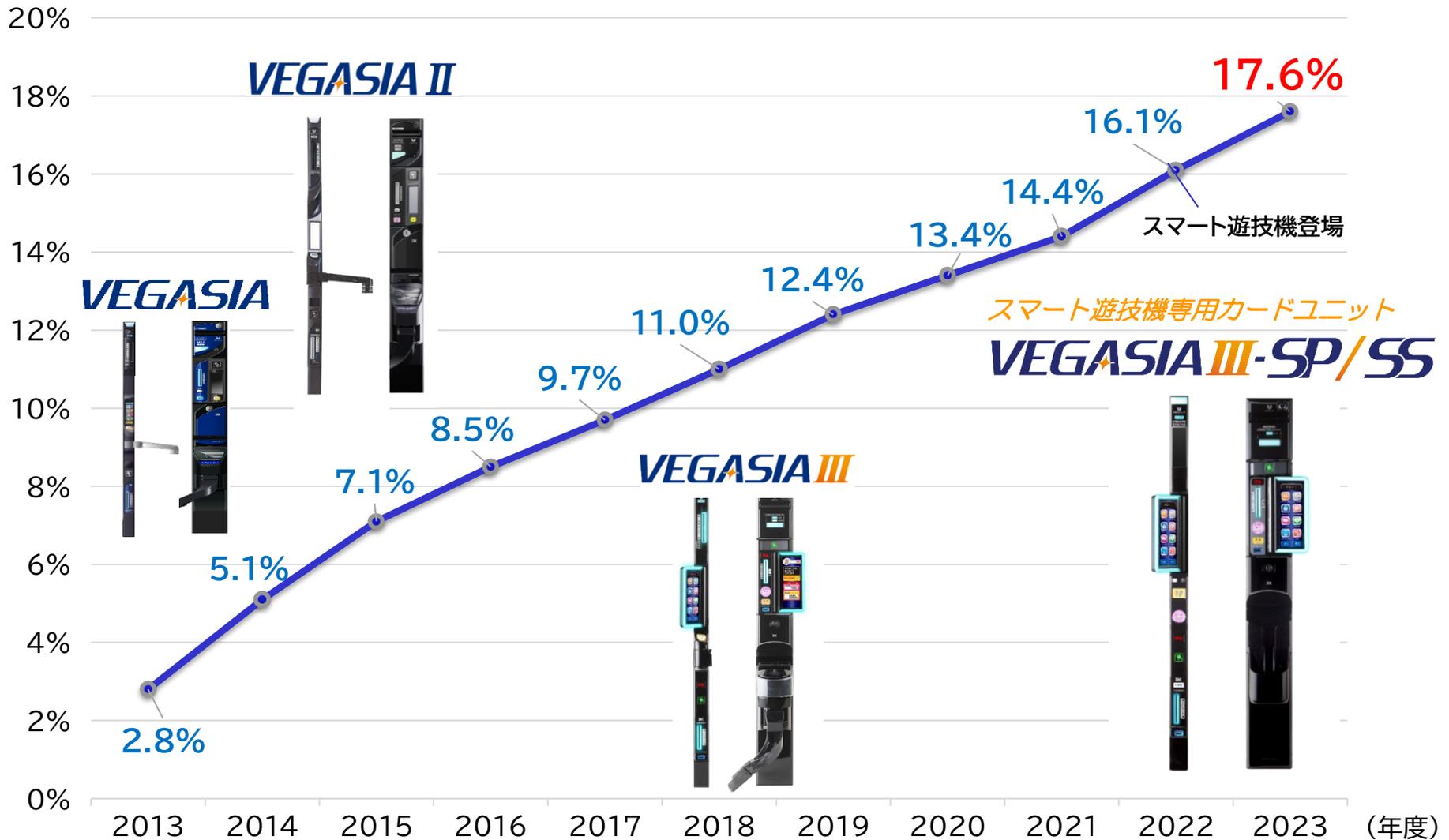
- ・パチンコ店舗数は減少傾向だが、当社のシェアは大型店舗を中心に増加（業界No.1）



※店舗数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

当社カードユニット設置台数シェア

・ 2013年に市場参入して以来、当社のカードユニット「VEGASIA」(スマート対応を含む)は順調にシェアを拡大



※設置台数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

- ・ 玉やメダルが無い時代の出玉アピール端末として、呼出しランプ(大型液晶)の需要が増加
- ・ ホールコンピュータ「X(カイ)」と呼出しランプやカードユニットの連動機能も好評

大型液晶端末

BiGMO PREMIUM



玉やメダルによる出玉演出ができないため、大型液晶画面で出玉をアピール

大型液晶端末

REVOLA II



パチンコにニーズが高いデカセグ+液晶タイプのREVOLA II

上部設置端末

DUALINA



台の上部に設置することで、スマート遊技機に最適な出玉表現をアピール

・パチンコホール・パチンコファン向けに各種製品サービスを開発し提供

ホールコンピュータ



店舗に設置された遊技台のデータを集計し、ホール経営に役立つ高度な分析を提供。

台・景品・顧客・情報公開、セキュリティ等、店舗運営に必要なシステムを統合管理。

最新モデル「X(カイ)」では、全国の当社ホールコンピュータから当社MIRAIGATEサーバーに送信されるビッグデータを活用。

AI自動分析(オートコンサル)をはじめ、AIセキュリティ、高精度シミュレーション、禁煙化対応、新型コロナウイルス対応など、時流に合わせた運用が可能。



ファン向けWEB・アプリサービス



パチロボ(無料アプリ)では、全国のパチンコホールデータをファンが無料閲覧可能。



サイトセブン(有料サイト)では、パチロボより詳細なデータをファンが閲覧可能。

景品管理

獲得した出玉を景品交換するシステム。POS「SP-01」では、15.6インチ大型タッチパネル液晶でのキーボードレス運用が可能。セルフPOSとしても運用できる。



大型液晶端末



BiGMO PREMIUM II



REVOLA II

大当たりやスタートなど遊技台のデータ表示、機種に合わせた映像・光・音等による演出、ファンによるスタッフの呼出しなどを行う。

カードユニット

遊技するための玉やメダルを貸出するために、遊技台毎に設置される端末。

ホールコンピュータ「X」との連動で、ホール内での高度なセキュリティや分析を提供。

直近ではスマート遊技機専用「VEGASIAⅢ-SP/SS」の需要が急増。



- ・ストック型ビジネスとして、パチンコホール向け・パチンコファン向けサービスを展開

パチンコホール向け



ランニング売上



パチンコファン向け



有料会員数



当社の事業展開（情報システム事業）

- ・ 利益率の高いストック型ビジネス(サービス売上)が収益を下支え

パチンコホール向け

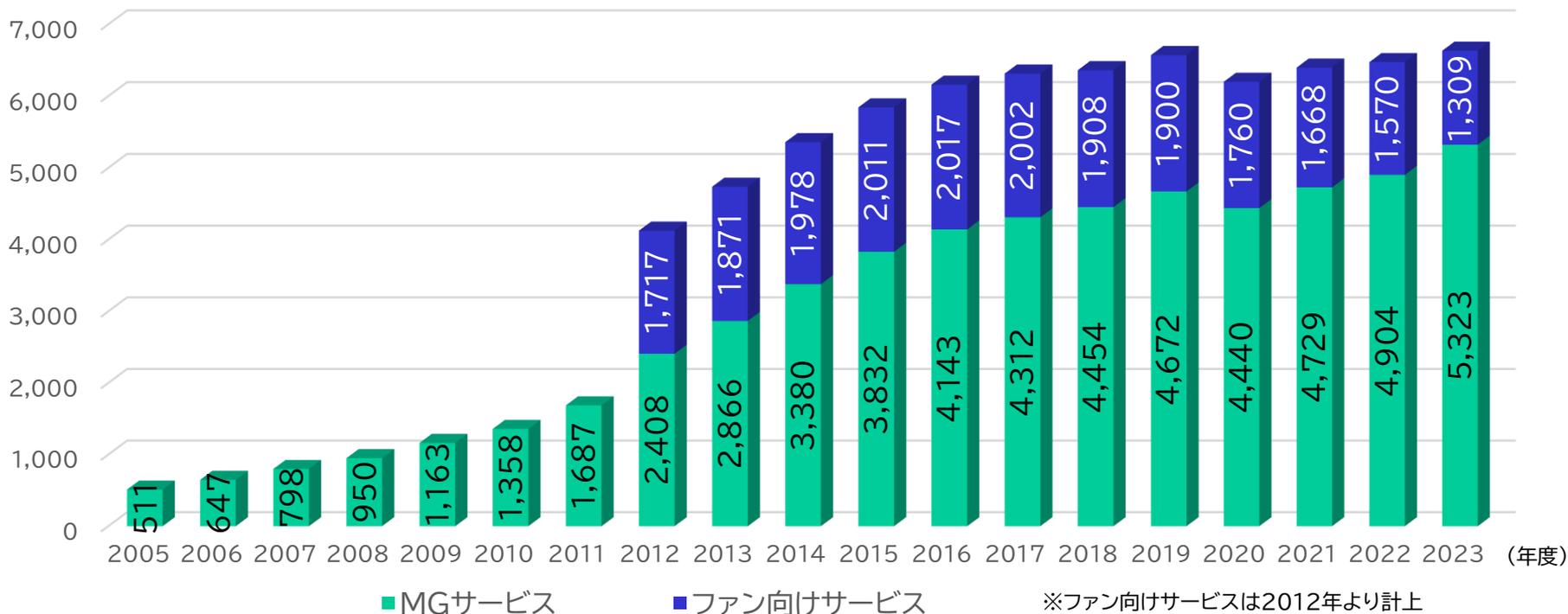


パチンコファン向け



サービス売上推移

(単位:百万円)



- ・ MIRAIGATEサービス18種類のうち、
今期は特にパチンコホールのDX化に貢献する3つの経営支援サービスを強化

Market-SIS

商圏分析サービス

- ✓ DK-SISのビッグデータを活用
- ✓ 自店、商圏、全国を一目で把握



データ掲載 4,296店舗

ClarisLink

チェーン店管理サービス

- ✓ チェーン店データをクラウド管理
- ✓ いつでもどこでもデバイスフリー



契約件数 786店舗

らく替オプション

省力化ツール

- ✓ 手間のかかる遊技機の入替
設定が、たった1分で完了



変更承認
申請書
システム

契約件数 381店舗

※2024年3月末時点

- ・ DK-SISは、全国に設置された遊技台の41.1%にあたる141万台のビッグデータを収集・分析し、パチンコホールの経営を支援する業界No.1の情報提供サービス(会員数3,127件)
- ・ 業界向けリアル展示会で開催した「DK-SISセミナー」では、最新の業界動向や業績向上につながる営業手法を解説し、約2,200人の業界関係者が参加



サステナビリティ基本方針とマテリアリティ

- ・ 経営理念をもとにサステナビリティ基本方針を策定
- ・ サステナビリティ基本方針のもと5つのマテリアリティを特定



経営理念

サステナビリティ基本方針

イノベーションによる新しい価値づくりを通じ、これからも一貫して持続的な成長を果たしてまいります。

ダイコク電機グループは、経営理念に基づく事業活動を通じて社会課題を解決し、ステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現とグループの成長を目指します。

ESG	マテリアリティ	SDGs
E	地球環境への貢献	     
S	人材活躍の推進	  
	イノベーションによるソリューション提供	
	依存症への対応	
G	ガバナンスとコンプライアンスの強化	  



■お問合せ先

ダイコク電機株式会社 総務部 IR推進室

URL <https://www.daikoku.co.jp/contact/>

E-MAIL : xsomu@daikoku.co.jp

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。